

コンピュータの基本的な使用方法(電源を入れる・切る)

(1) 電源の入れ方

コンピュータの電源スイッチはコンピュータ本体にあります(図1、図2を参照)。電源 の入れ方の手順は次のとおりです。なお電源を入れて起動しはじめたら途中で電源を絶対に切らないでください。また図4のようなウインドウが表示されるまではキーボードのキーを押さないでください。故障の原因となりコンピュータが使用不可能になります。電源の操作は必ず所定の手順にしたがってください。

1. コンピュータ(パソコン)本体左上部の電源スイッチを押します。すると電源ランプが光り電源が入ります。



図1 コンピュータの外観

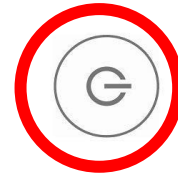


図2 電源スイッチのマーク

2. キーボードとマウスの USB ケーブルを差し込んでください



図3 キーボード・マウスの USB 接続

3. 約1分間ほど何もせずそのまま待ってください。すると図4のようなウインドウが表示されます。この状態で電源を入れる手順は完了です。

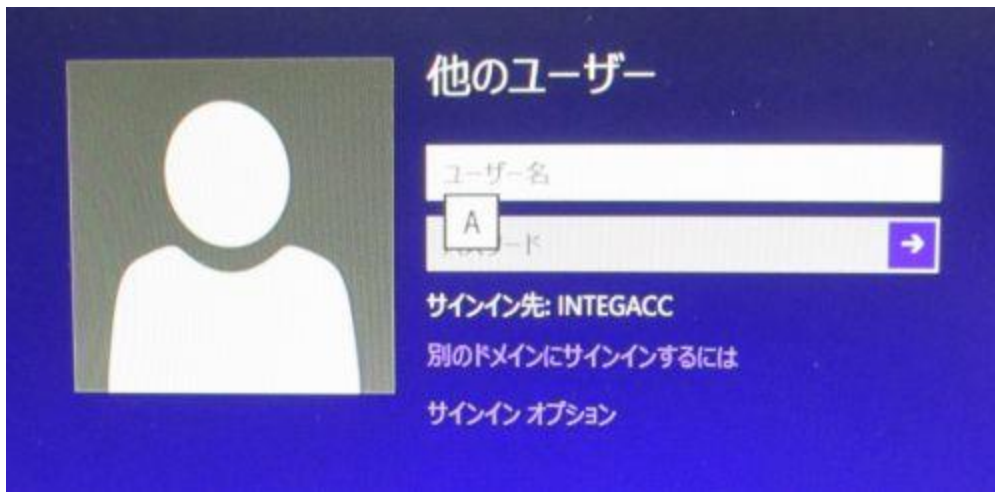


図4 サインイン入力画面

(2) サインイン(ログオン)の方法

電源を入れたら次にシステムを利用するために「サインイン」という操作をしなければなりません。サインインとは、ユーザー名とパスワードを入力することによって、そのコンピュータのオペレータが誰であるのかを特定し、不正な利用を未然に防ぐために必要な操作です。サインインの手順を次に示します。

1. 図4のサインインの画面では日本語版 Windows8 では日本語入力が起動時のデフォルトであるため、全角入力になっていることがありますので、まず半角 /英数キーを押して各自の「しがないID」と「パスワード」(初めてのときは仮パスワード)をそれぞれ入力してパスワード欄の横の矢印を押してください。

2.サインインできれば図5のようなスタートスクリーンが表示されます。

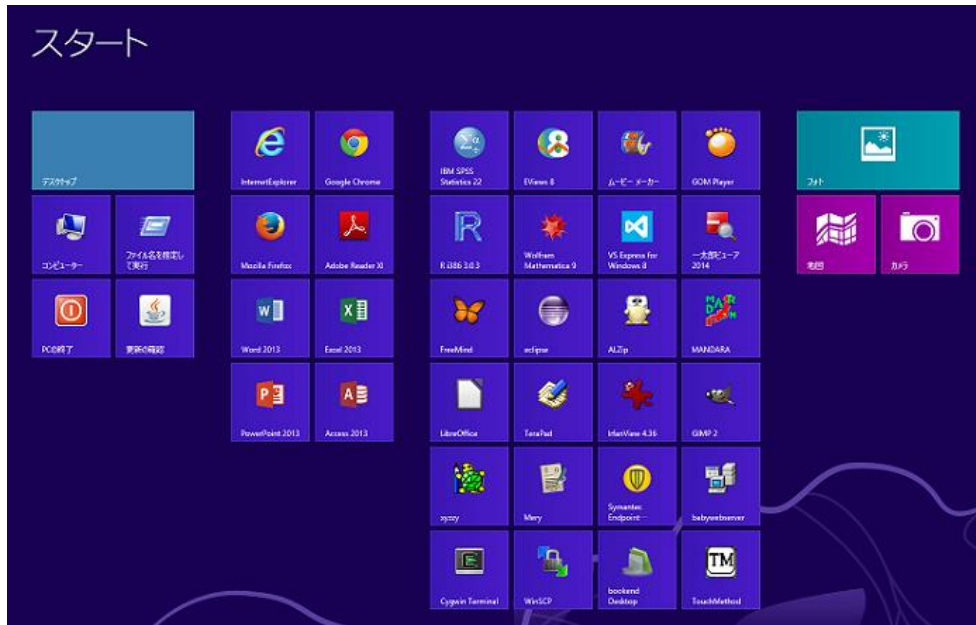


図5 スタートスクリーン

(3) アプリケーションの起動の方法

図5のスタートスクリーンには、主要なアプリケーションのタイルパネルを準備してありますのでそこから選択して使用してください。

また、インストールしている全てのプログラムは、図6のように画面左側のデスクトップをクリックして図7のデスクトップの左上の「全てのプログラム」からも選択することができます。

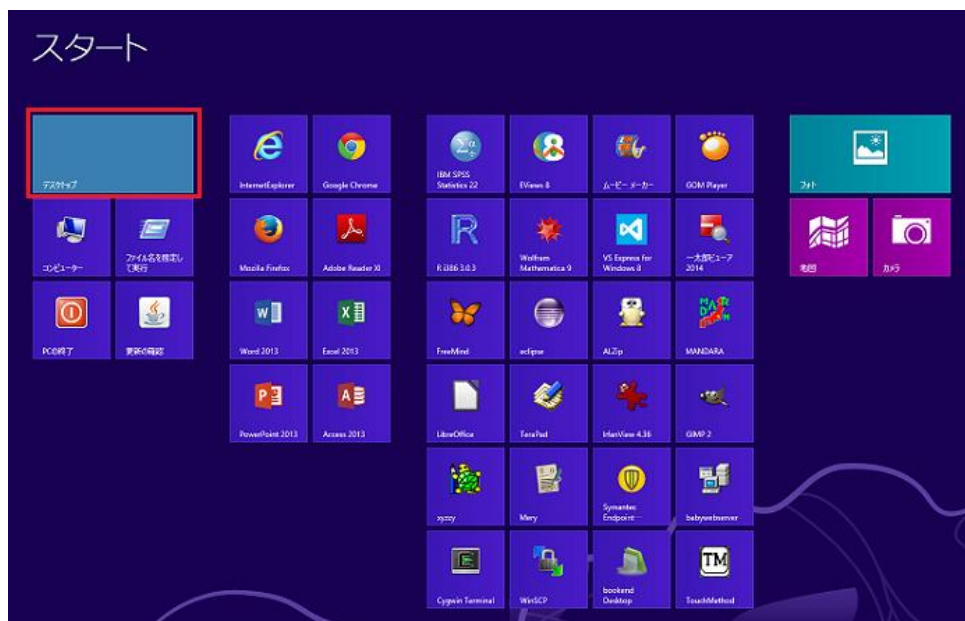


図6 デスクトップを選択

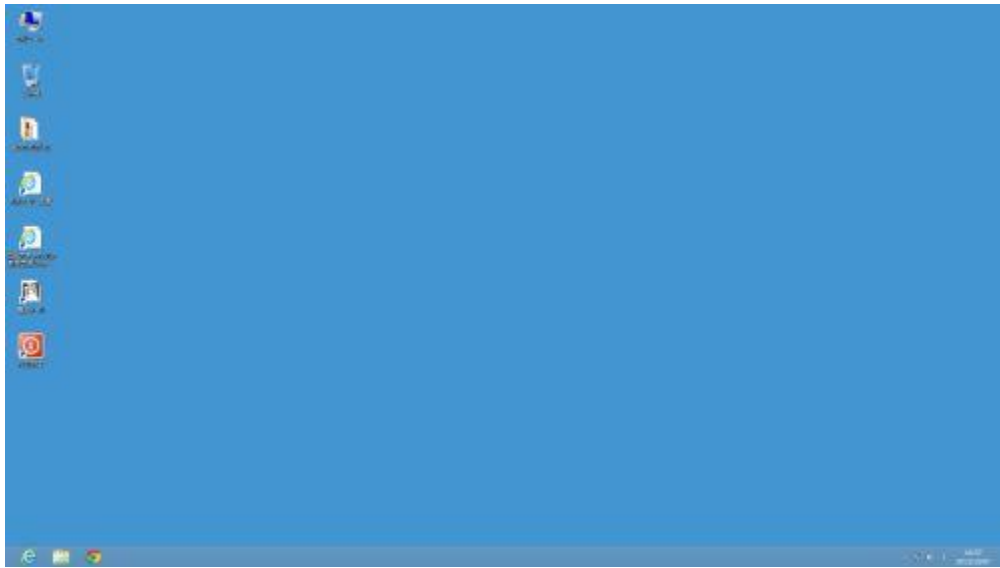


図7 デスクトップ画面



図8 全てのプログラムのアイコン

(4) ホームディレクトリ(Xドライブ)および授業用ディレクトリ(Yドライブ)の表示方法

図8の「コンピューター」を選択すると、図9のようにホームディレクトリ(Xドライブ)および授業用ディレクトリ(Yドライブ)を表示することができます。ホームディレクトリ(Xドライブ)は、最大2GBまでデータ保存することができますがこまめに各自が不要なデータを削除したり、USB等のデータをバックアップするなどデータの整理するよう心掛けてください。



図9 コンピュータの画面

(4) 電源の切り方

コンピュータの操作を終えたら必ず「シャットダウン」(電源を切る)をしてください。その手順を次に示します。

1. 使用していたプログラム(ソフトウェア等)をすべて終了してください(開いているウインドウをすべて閉じる)。
2. コンピュータ本体に接続している機器があれば所定の手順で取り外してください。
3. スタートスクリーンから終了する場合は図10にならない画面左下方にある「PCの終了」タイルを選択してください。また、デスクトップでは画面左下に図11のような「PCの終了」アイコンがありますのでそちらをダブルクリックしてください。

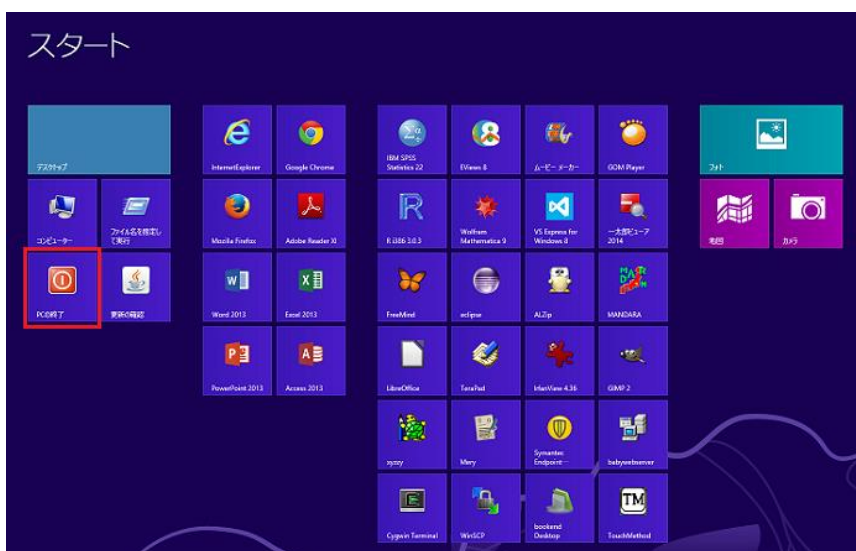


図10 スタートスクリーンからの PC の終了



図11 デスクトップからの PC の終了

4. そのまましばらく待っていると図12のようなWindowsのシャットダウンの画面が表示されますのでOKをクリックしてください。



図12 シャットダウン画面